

# JIIA CGO若手人材育成（海外滞在型共同研究）プログラム 募集要項

## 1. 応募資格

以下の全ての条件を満たす者。ただし、東東南アジア諸国およびインド、オーストラリアの現地で研究をするにあたり、現地調査・研究遂行に必要なレベルの英語力を有する者。

- (1) 日本国籍保有者もしくは永住権を有する者で、東南アジア、インドまたはオーストラリアに関し通算1年以上の研究・職務経験がある者。
- (2) 専門分野において博士号（Ph. D.）もしくは当該分野での最高学位を有している者。或いは、研究テーマに関連する分野を専門とする通算5年以上の職歴/経験/教育歴を有し、かつ修士号（Master's Degree）を有する者。

## 2. 対象となる研究課題

- (1) 本プログラムは、日本の若手研究者が東南アジア、インドまたはオーストラリアのシンクタンク等と協働し、現地の課題解決に資する政策研究を推進することを目的とします。
- (2) 日本が持つノウハウや技術をどのように現地の課題解決に活かすことができるかを問題関心の中心に据えたテーマを想定しています。なお、以下に示すものは例示であり、これ以外の領域のプロジェクトでも応募することは可能です。

<テーマ例>

エネルギー移行（例：天然ガス活用）、海洋安全保障（例：沿岸警備）、通商政策（例：関税）

- 東南アジア諸国、インドおよびオーストラリアのうち、1か国以上の国におけるシンクタンク等での研究活動が支援対象です。当該国以外でのプロジェクトは対象外です。
- 上記の研究活動から得られた研究成果を、日本ないし第三国での国際会議または学会で共同発表することを強く推奨します（場合によっては、研究成果発表の旅費・参加費を支援対象とすることがあります）。

## 3. プログラムの期間

- (1) 3か月以上、6か月を上限とします。
- (2) 合理的な理由と認められた場合、現地滞在を複数回に分割することも可能です。ただし、最終発表も含めて、本プログラムの開始日から1年以内に終了するものとします。

※全ての渡航先で受入保証（受入機関、受入協力者）を確保する必要があります。JIIAで研究協力者・研究協力機関の紹介を行うことが可能です。

## 4. 支給内容の概要

国際航空運賃（エコノミークラス割引運賃往復）、渡航先滞在費・研究活動費等、当研究所内規の上限範囲内で支給します。

## 5. 採用人数

2人程度

## 6. 応募方法

### (1) 手順

申請書類を本ウェブサイトからダウンロードのうえメール添付にて以下の申請書類（ア）～（オ）を下記へ提出してください。

提出先：

Eメール：[CGOFellowship@jiia.or.jp](mailto:CGOFellowship@jiia.or.jp)

（メールを送る際は、全角@マークを半角に変更してください。）

メールの件名は必ず「JIIA CGO若手人材育成（海外滞在型共同研究）プログラム応募」としてください。

- （ア） Form A : Executive Summary（応募サマリー）
- （イ） Form B : Project Statement Form（研究計画書）
- （ウ） Form C : Information on Applicant and Project Proposal（応募者情報）
- （エ） Form D : Curriculum Vitae（履歴書/職務経歴書）
- （オ） Form E : Confidential Reference Letter（推薦書）2通
- （カ） 英語による研究成果、執筆論文がある場合は、その写し

### (2) 注意事項

ア・応募者に関する個人情報について、個人情報保護法をはじめとする個人情報の保護に関する法令諸規則を遵守し、本プログラムの選考目的に必要な範囲内でのみ利用し、その他の目的には利用しません。

イ・提出された書類は結果に関わらず返却しません。

ウ・審査状況および採否決定の経緯・理由に関するお問い合わせには応じられません。

ん。

## 7. 結果通知

申請は通年で受け付けます。審査は随時行い、第一次選考（書類選考）の結果は、申請書類受領後、原則として4週間以内にメールにてご連絡します。

## 【問い合わせ先】

お問い合わせはメールにてご連絡ください。

〒100-0013

東京都千代田区霞が関3-8-1 虎ノ門ダイビルイースト3階

公益財団法人 日本国際問題研究所

グローバル・アウトリーチ・センター内 若手人材育成プログラム担当

[CGOFellowship@jia.or.jp](mailto:CGOFellowship@jia.or.jp)

以上